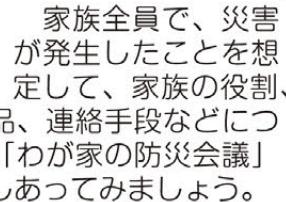
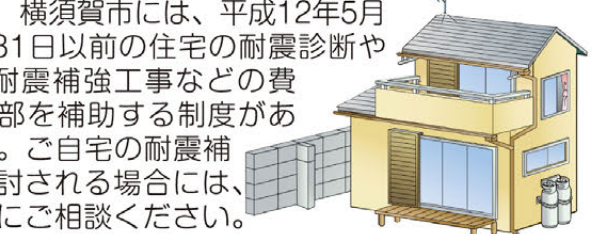
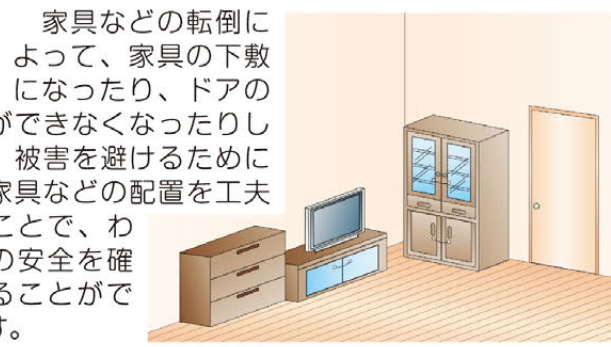
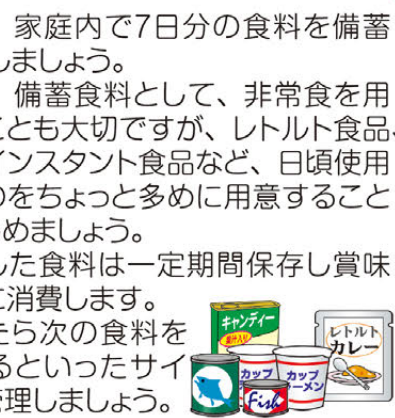


災害による被害をできるだけ小さくすることを「**減災行動**」といいます。減災行動の第一歩は、「自分や自分の家族は、自分自身で守る」という「**自助**」の災害対応力を高めることです。日頃からどのような備えをしておけばよいのか、「今すぐできる3つの行動」をまとめました。

皆さん、今すぐ減災行動をはじめてみましょう！

「1人1日3リットル」の飲料水が必要とされています。家族が7日間生きる量を目安に用意しておきましょう。

夏に用意することが大変なのは、水・お茶・飲料水など、使用するものによって多めにすることからでしょう。



- \*「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。
- \*録音された伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。
- \*提供開始は録音件数など、提供条件についてはNTTで決定し、テレビ・ラジオなどでお知らせします。

- \* 大規模地震などの大きな災害が発生した時に携帯電話やスマートフォンを利用して自身の安否情報を文字で登録、家族や友人の安否情報を確認することができます。
- \* それぞれの電話会社公式サイトや専用アプリからアクセスします。
- \* 他社携帯、パソコンなどからも確認することができます。

■au  
https://dengon.ezweb.ne.jp

■ソフトバンク  
http://dengon.softbank.ne.jp

\* パソコンやスマートフォンなどから  
伝言板サイトにアクセスし、連絡を  
取りたい電話番号を入力して安否情  
報を文字で登録・確認します。  
<https://www.web171.jp/>

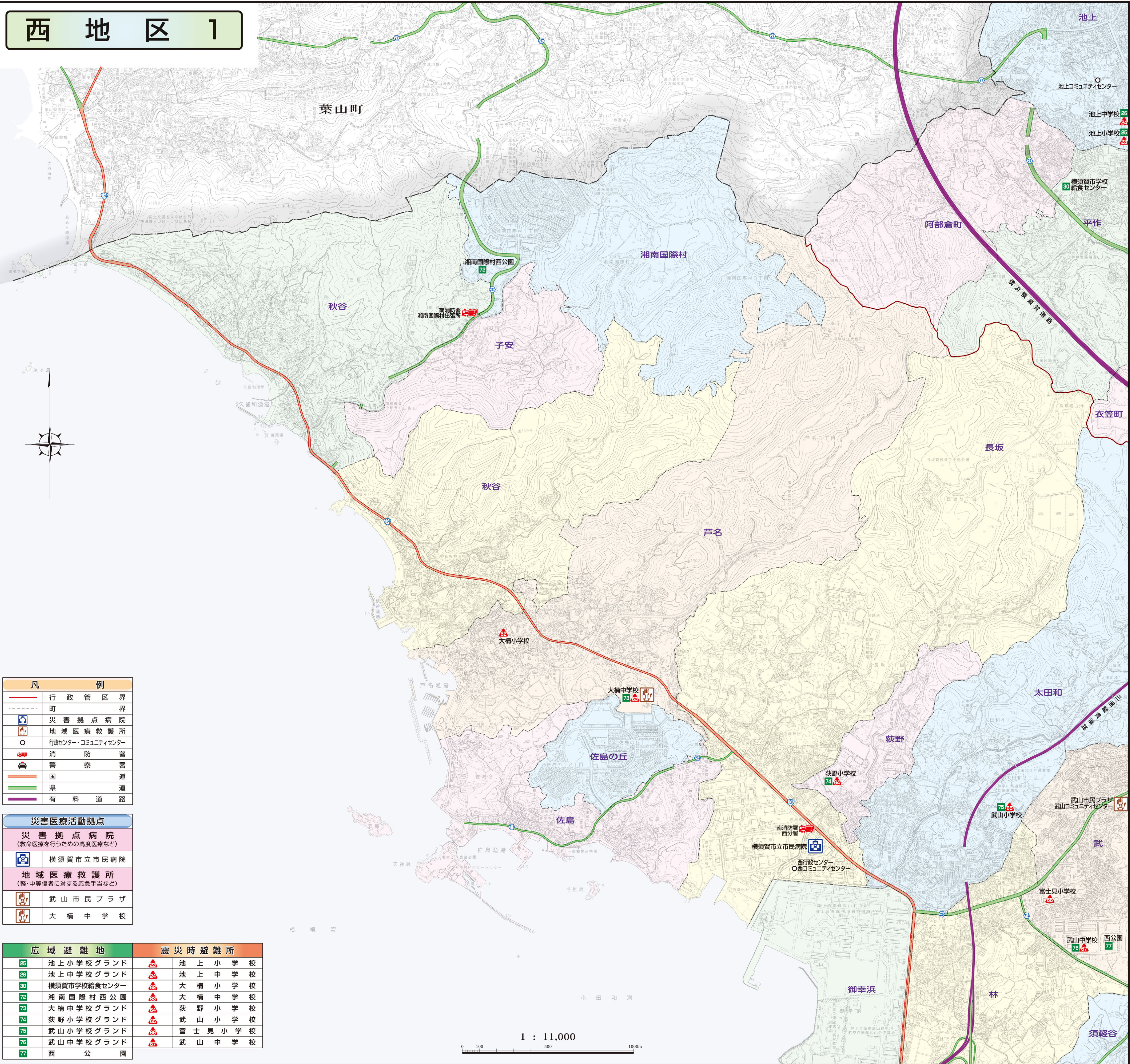
```

graph TD
    Start(( )) --> Tsunami[津波]
    Start --> Fire[大規模火災]
    Start --> Collapse[家屋倒壊]
    
    Tsunami --> EvacuateHigh[高台へ避難]
    Fire --> EvacuateWide[広域避難地へ避難]
    Collapse --> Exit[外へ出る]
    
    EvacuateHigh --> Home[自宅に住める]
    EvacuateWide --> Home
    EvacuateWide --> EvacuateNarrow[自宅が被害を受けて住めない]
    Exit --> EvacuateNarrow
    
    Home --> HomeBox[自宅]
    EvacuateNarrow --> EvacuateNarrowBox[震災時避難所]
    
    subgraph TsunamiBox [津波]
        EvacuateHigh
    end
    
    subgraph FireBox [大規模火災]
        EvacuateWide
    end
    
    subgraph CollapseBox [家屋倒壊]
        Exit
    end
    
    subgraph HomeBox [自宅]
        HomeBox
    end
    
    subgraph EvacuateNarrowBox [震災時避難所]
        EvacuateNarrowBox
    end
  
```

このフローチャートは、津波、大規模火災、家屋倒壊の3つの災害発生時の避難行動の流れを示しています。津波発生時は高台へ避難し、大規模火災発生時は広域避難地へ避難します。家屋倒壊発生時は外へ出る必要があります。避難先として自宅に住める場合と、自宅が被害を受けて住めない場合（震災時避難所）があります。図には「津波避難地」「広域避難地」「震災時避難所」の地図上の位置も示されています。

お問い合わせ：横須賀市危機管理課

TEL : 046-822-9708 / FAX : 046-827-3151  
e-mail : ps-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp



この地図は、令和4年3月作成の横須賀都市計画基本図1万分の1をもとに作成しています。